



逆風に立ち向かい、県民総力を挙げた「黄金の國、いわて。」の実現へ向けて

岩手県知事 達増 拓也

一 はじめに

まずは、昨年の二度にわたる大きな地震に際し、全国から多くの御支援、励ましをいただいたことに対し、改めて厚く御礼申し上げます。

さて、昨年に世界を襲った経済危機が日本経済ひいては地域経済に波及し、本県でも、本年三月の有効求人倍率が〇・三八倍と依然として低水準で推移するなど、今、岩手県には雇用・経済情勢を始めとした逆風が吹いています。

二 希望に向けて着実に前進するために

↳平成二十一年度の重点施策

こうした中、県民一人ひとりが勇気づけられ、逆風に吹き飛ばされることなく力強く前に向かっていけるよう、本年度当初予算を創意と工夫を凝らしながら、前年度対比で八年ぶりの増額となる「岩手を守る」逆風立ち向かい予算」として編成しました。

Ⅱ喫緊の課題への対応Ⅱ

今、本県が直面する喫緊の課題は雇用の確保と地域経済の活性化です。

基金の活用や中小企業への支援等を通じた雇用の維持・創出を図るとともに、ものづくり産業の基盤強化や農林水産業を始めとした地域の特産・資源を生かした産業振興による地域経済の活性化に重点的に取り組めます。

また、地震被災からの復旧・復興を図るため、被災者の生活再建への支援、災害復旧事業や災害関連事業を展開します。

Ⅱ「いわて希望創造プラン」の着実な推進Ⅱ

こうした喫緊の課題に重点的に取り組むつつ、危機を希望に変えるための計画として平成十九年度に策定した「いわて希望創造プラン」を着実に推進することが、岩手を希望ある未来へと転換させていくものと考えています。

県民、企業、NPOなど地域社会の構成主体の総力を結集して地域の価値を高めていこうという「地域経営」の視点に立ち、政策の「六本の柱」と政策推進の前提となる「二つの基本戦略」を掲げるこのプランに基づき、本年度は、まさに逆風に立ち向かう体勢を強化する一年にしていかなければなりません。

《二つの基本戦略》

基本戦略の一つ目である「新地域主義戦略」に基づき、広域的な視点で地域の競争力、自立性を高めるため、4広域振興圏の確立や、地域コミュニティを将来にわたり維持するための支援体制の強化を図ることとしています。

二つ目の基本戦略である「岩手ソフトパワー戦略」として、文化芸術の振興、岩手ブランドの確立などに取り組みのほか、「うし年は岩手の年！」を合言葉に、「ブランド化」環境「観光、文化」をキーワードとした牛にまつわる「MOW MOWプロジェクト」を展開し、地域産業の振興を図ることとしています。

《政策の「六本の柱」》

柱の第一、「地域に根ざし世界に挑む産業の育成」については、連邦型ものづくり産業集積の加速化を図るため、優れた産業人材の育成や自動車・半導体関連産業等の集積に向けた取組みを強化します。

第二の「日本の食を守る」食料供給基地「岩手」の確立については、本県の基幹産業であり、雇用の受け皿としても重要な役割が期待される農林水産業をリードする経営体の育成支援のほか、生産性・市場性の高い産地づくり、消費者ニーズ等に対応した販路拡大を進めます。

第三の「共に生きる岩手」の実現については、最重要課題である地域医療の確保に向け、地域医療を担う人材の養成・確保

のため、新たに医師支援推進室を設置し、医師確保と定着支援を一体的に推進するほか、少子・高齢化に対応した安心して暮らせる環境整備を進めます。

第四の「総合的な防災対策と危機管理の徹底」については、昨年の地震被災で得た教訓を生かし、実践的な防災訓練の実施や自主防災組織の育成など地域の防災対応力を強化するほか、耐震改修への支援等災害に強いまちづくりを進めます。

第五の「ふるさとづくり」を担う人材の育成については、「知・徳・体」を総合的に兼ね備えた、社会適応能力を育てるための教育を進めるほか、平成二十八年国体の本県開催に向け競技力向上を図ります。

第六の「世界に誇れる「岩手の環境」の実現」については、「環境王国」の実現に向け、地球温暖化対策の推進や新エネルギーの導入促進、自然環境や大気・水環境の保全に取り組めます。

三 終わりに

本年度早々、選抜高校野球大会で、本県の花巻東高校が春・夏通じて県勢初となる決勝戦に進出し、準優勝を果たすという話題が県内を大いに沸かせました。

この快挙は、岩手人の底力、可能性を示し、県民に大きな夢と希望と感動を与えてくれました。

危機の中にも必ず希望の光が見えるはず

です。本年度は、岩手の希望ある未来とその実現に向けた方向性を示す「岩手県民計画」といべき新しい長期計画を策定する重要な年でもあります。

危機の時代だからこそ、県民一丸となつてこの逆風に立ち向かい、希望に満ちた「黄金の國、いわて。」を築いていきたいと考えています。